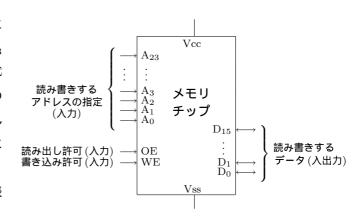
- I ある地点の気温の変化を次のように記録することにした。
 - 気温は、 -100° C から $+100^{\circ}$ C までを小数点以下 1 桁の精度 $(0.1^{\circ}$ C 刻み) で記録する。ただし、この範囲を外れた場合には、そのことを、それがどちら側 (低温側か高温側か) に外れたかが分かるように記録する。
 - 1 分毎に気温を計測し、これをある決まった長さのビット列として記録する。
 - (1) 1 回の計測で記録されるビット列の長さは何 bit になるか。
 - -100° C から $+100^{\circ}$ C までを小数点以下 1 桁の精度で表現すると 2001 通り。これに低温側と高温側の例外の 2 通りを加えて 2003 通りとなる。 $2^{10} < 2003 \le 2^{11}$ であるので、求める長さは 11 bit \cdots (答)
 - (2) 1 日分の記録は何 byte となるか。
 - 1日分の測定回数は $60 \times 24 = 1440$ 回となるので、
 - (1) より、 $11 \times 1440 \div 8 = 1980 \text{ B} \cdots$ (答)
- II 右の図は、あるメモリチップの端子を模式的に表わしたものである。このチップでは、 A_0 から A_{23} までの 24 個の入力端子にアドレスを入力して、OE を 1 にすると、そのアドレスに記憶された 16bit の情報が D_0 から D_{15} までの 16 個の端子に出力される。また、同様にアドレスを指定して、WE を 1 にすると、 D_0 から D_{15} に入力した 16bit のデータが、そのアドレスに書き込まれる。 1 MB は 2^{20} B を表すものとして次の問いに答えなさい。



(1) このメモリチップの記憶容量は何 MB か。

$$16 \text{ bit }$$
のデータを 2^{24} 個記録できるので $16 \times 2^{24} \div 8 = 2^{4+24-3} = 2^{25} = 2^5 \times 2^{20} \text{ B}$ つまり、 $32 \text{ MB} \cdots$ (答)

(2) このメモリチップのデータ読み出し時のアクセスタイムが $10~\mathrm{ns}$ 、スループットは $4\times10^3~\mathrm{MB/s}$ であるとき、このメモリチップに記憶されたデータをすべて読み出すのに必要な時間はどのくらいか。

$$10 \times 10^{-9} + \frac{32 \times 2^{20}}{4 \times 10^3 \times 2^{20}} = 10 \times 10^{-9} + 8 \times 10^{-3} = 8 \times 10^{-3}$$
つまり、約 8 ms ····· (答)

- Ⅲ 符号付き整数表現では、負の数を2の補数で表現するものとして、次の問いに答えなさい。
 - (1) 9 bit の符号なし整数表現で表すことのできる最大の整数のビットパターンをかきなさい。

(2) 9 bit の符号付き整数表現で表すことのできる最大の整数のビットパターンをかきなさい。

(3) 9 bit の符号付き整数表現で表すことのできる最小の整数を十進数でかきなさい。

$$-2^{9-1} = -2^8 = -256$$
 · · · · · (答)

- (4) 次の 9 bit の符号付き整数表現を、それぞれ十進数に直しなさい。
 - (a) 0 0001 1111

$$2^4 + 2^3 + 2^2 + 2^1 + 2^0 = 16 + 8 + 4 + 2 + 1 = 31 \cdots$$
 (答)

(b) 0 1001 1001

$$2^7 + 2^4 + 2^3 + 2^0 = 128 + 16 + 8 + 1 = 153 \cdots$$
 (答)

(c) 1 1111 0101

ビットごとに反転して 000001010 となり、これに 1 を加えると 000001011 となる。 $2^3+2^1+2^0=8+2+1=11$ であるから、求める十進数は -11 ····· (答)

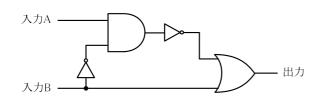
(d) 1 0000 0111

ビットごとに反転して 0111111000 となり、これに 1 を加えると 0111111001 となる。 $2^7 + 2^6 + 2^5 + 2^4 + 2^2 + 2^1 = 128 + 64 + 32 + 16 + 8 + 1 = 249$ であるから 求める十進数は -249 ····· (答)

(5) ある整数 x を 16 bit の符号付き整数表現で表すと、 $0011\ 0011\ 0011\ 0011$ となった。2x-1 を **20 bit** の符号付き整数表現で表したときのビットパターンを求めなさい。

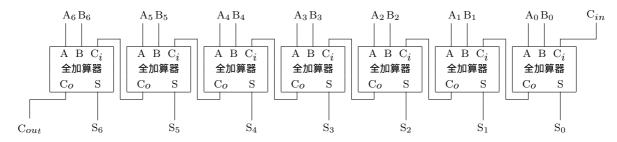
学籍	番号	氏名	(3/6 ページ)
を購 × × ×	入しました。 このパソコ このパソコ このパソコ このパソコ このパソコ このパソコ このパソコ このパソコ このパソコ	んは8万円程度のデスクトップ型のパソコン一式 (本体、キーボード、マウス、液 次の内、最もありそうでないものを3つ選び、 内に×印を記しなさい。コンに搭載されている CPU は32 個の端子でマザーボードと接続されている。コンに搭載されている CPU は1億個以上のトランジスタで構成されている。コンの CPU はマザーボードから取り外し可能になっている。コンのメモリモジュールはおおよそ12 mm 四方の大きさである。コンのマザーボードには記憶容量が約2GBのメモリモジュールが2枚挿してあコンの主記憶装置に使われているメモリチップは、定期的にリフレッシュ操作をタを忘れてしまう。コンの補助記憶装置の記憶容量は、主記憶装置の記憶容量より大きい。コンのハードディスクのプラッタは毎秒7200回転している。コンのハードディスクには磁気ヘッドが4個ある。コンの液晶ディスプレイの各画素は1000万通り以上の色を表現できる。コンのマザーボード上にはボタン電池が搭載されている。	ర .
	(b) よ	より、110 のビットパターンは 0 0110 1110 7ト毎に反転して 1 1001 0001 となり、これに 1 を加えて 1 1001 009	10 ···· (答)
		= $8+2+1=2^3+2^1+2^0$ であるから、 11 のビットパターンは 0 00 ルト毎に反転して 1 1111 0100 となり、これに 1 を加えて 1 1111 010	
	_	$=64+32+8+4+2=2^6+2^5+2^3+2^2+2^1$ であるから うるビットパターンは $0\ 0110\ 1110$ ····· (答)	
	27 =	= $16+8+2+1=2^4+2^3+2^1+2^0$ であるから うるビットパターンは 0 0001 1011 ····· (答)	
(7)	次の十進数 (a) 27	数を、それぞれ 9 bit の符号付き整数表現のビットパターンに直しなさい。	
	$(x+1) \div$	ビットパターンは 1111 0011 0011 0100 ÷ 4 は、これを (符号拡張しながら) 右に 2 bit シフトして 1111 1100 ニ符号拡張して 1111 1111 1100 1100 1101 ····· (答)) 1100 1101
(6)		x を $16~{ m bit}$ の符号付き整数表現で表すと、 $1111~0011~0011~0011$ となった。 $(x+1)$ き整数表現で表したときのビットパターンを求めなさい。	1) ÷ 4 を 20 bit

V 下の論理回路の入力と出力の関係を表すように表の空欄を埋めなさい。



入	出力		
A	В	Щ/Л	
0	0	1	
0	1	1	
1	0	0	
1	1	1	

VI 次の図のような7bit の加算器による整数の加算を考える。



(1) 整数 93 を 7 bit の符号なし整数表現で表し、 $A_6A_5A_4A_3A_2A_1A_0$ に入力したとき、同じく 7 bit の符号なし整数表現で $B_6B_5B_4B_3B_2B_1B_0$ に入力すると $C_{out}=0$ となるような最大の整数を十進数で表しなさい。 ただし $C_{in}=0$ とする。

求める整数を x とすると、 $93 + x = 2^7 - 1 = 127$ となればよい。 これを解いて x = 34 ····· (答)

- (2) 2 つの整数 -20 と 45 の 7 bit の符号付き整数表現を、それぞれ $A_6A_5A_4A_3A_2A_1A_0$ と $B_6B_5B_4B_3B_2B_1B_0$ として入力したときの出力 $C_{out}S_6S_5S_4S_3S_2S_1S_0$ のビットパターンを求めなさい。 ただし $C_{in}=1$ とする。
 - -20 と 45 を 7 bit の符号付き整数表現で表すと、それぞれ 1101100 と 0101101 となるから

- (3) $A_6A_5A_4A_3A_2A_1A_0$ に 0110110 を、 C_{in} に 0 を入力したとき、7 bit の符号付き整数表現で $B_6B_5B_4B_3B_2B_1B_0$ に入力するとオーバーフローが起ってしまうような最小の整数のビットパターンを求めなさい。
 - 0110110 に加算して、1000000 となればよいから

$$\frac{1000000}{-0110110}$$
 より 0001010 \cdots (答)

VII あるハードディスクは $500~\mathrm{GB}$ の記憶容量を持っており、 $6000~\mathrm{rpm}$ (毎分 $6000~\mathrm{pm}$) で回転している $2~\mathrm{th}$ プラッタの両面 (計 $4~\mathrm{m}$) を使って、この $500~\mathrm{GB}$ の情報を記憶している。また、このハードディスクのスループットは $100\mathrm{MB/s}$ であり、(プラッタの回転待ち時間を含めた) 平均アクセスタイムは $20\mathrm{ms}$ である。

このハードディスクに、1 枚の大きさが $10 \mathrm{MB}$ の画像データが、容量の許す限りたくさん記録されている。 これらの画像データをでたらめな順序で読み出すとき、1 分間で何枚の画像データを読み出すことができるか? ただし、それぞれの画像のデータ $(10 \mathrm{MB})$ は連続したセクタにまとめて記録されているものとする。

1枚の画像を読み込むのに必要な時間は

$$\left(20 \times 10^{-3} + \frac{10 \times 10^{6}}{100 \times 10^{6}}\right) = 20 \times 10^{-3} + 0.1 = 120 \times 10^{-3} s$$

よって 1 分間では
$$\frac{60}{120 \times 10^{-3}} = 0.5 \times 10^3 = 500$$
 枚 · · · · · (答)

VIII 256 MB の主記憶装置 (物理メモリ) を持つ計算機で、ページの大きさが 2 KB であるようなページング方式の仮想記憶システムが稼働しており、あるプロセスが実行されていて、このプロセスは 256 MB の物理メモリの内、250 MB を占有できている。 ただし、1 KB = 2^{10} B、1 MB = 2^{20} B とする。 主記憶装置 (物理メモリ) の平均アクセスタイムは 10 ns、ページアウトやページインのための補助記憶装置として使っているハードディスクの平均アクセスタイムは 20 ms であり、これらの記憶装置のスループットは十分大きくて無視できるものとする。

このプロセスが、仮想アドレス空間内の 1000 MB の (連続した) メモリ領域に対し、特定のアドレスの 8 byte へのアクセスと、同じ領域内の毎回でたらめなアドレスの 8 byte へのアクセスを交互に繰り返し続けている。

(1) その特定のアドレスへの1回のメモリアクセスでページフォルトが起こる確率はどの程度と考えられるか。

このアドレスのページは、直前か、その 1 つ前にアクセスしているので、ページフォルトは 起こらない。 つまり、求める確率は 0 ·····(答)

(2) 毎回でたらめなアドレスへの 1 回のメモリアクセスでページフォルトが起こる確率はどの程度と考えられるか。

$$\frac{(1000 - 250) \times 2^{20}}{1000 \times 2^{20}} = \frac{750}{1000} = \frac{3}{4} \quad \cdots \quad (5)$$

(3) このような状況では、全体として、1回のメモリアクセスを行うのに必要な時間は平均してどの程度と考えることができるか。

全体として、ページフォルトが起こる確率は
$$\frac{1}{2} \times \frac{3}{4} = \frac{3}{8}$$
 となるので $\left(1 - \frac{3}{8}\right) \times 10 \times 10^{-9} + \frac{3}{8} \times 2 \times 20 \times 10^{-3} = 15 \times 10^{-3} \mathrm{\ s}$

つまり、約 15 ms ····· (答)

IX ある 32 bit CPU は、A と B という 2 つの 32 bit の汎用レジスタを持っており、メモリのアドレスや定数、レジスタを指定しての定数ロード命令 (LDI)、ロード命令 (LD)、ストア命令 (ST)、ALU によるレジスタ間の加減算命令 (ADD や SUB) を備えている。また、その他に、分岐先番地を指定して無条件に分岐を行う命令 (JAL) や、先に実

行した引き算の結果が負のときだけ分岐を行う命令 (JLT)、0 以下のときだけ分岐を行う命令 (JLE)、0 以上のときだけ分岐を行う命令 (JGE)、正のときだけ分岐を行う命令 (JGT) などの分岐命令がある。

下の機械語プログラムは、この 32 bit CPU に、右の C プログラム に対応する仕事をさせるものである。 ただし、この機械語プログラムでは、C プログラムの変数 i と sum の値を、それぞれ、メモリの 1200 番 地と 1204 番地に、32 bit の符号付き整数表現を用いて記憶している。

```
:
int i, sum;
sum = 0;
for (i = 1; i <= 10; i++)
    sum = sum + i;
:</pre>
```

```
機械語命令
          機械語命令
                                      機械語命令の意味
のアドレス
  100
        LDI A, O
                   レジスタ A に定数 0 を格納(定数ロード命令)
                   レジスタ A の内容をメモリの 1204 番地 (変数 sum) にコピー (ストア命令)
  104
        ST A, 1204
  108
        LDI B, 1
                   レジスタ B に定数 1 を格納 (定数ロード命令)
  112
        ST B, 1200
                   レジスタ B の内容をメモリの 1200 番地 (変数 i) にコピー (ストア命令)
                   レジスタ A に定数 10 を格納(定数ロード命令)
  116
        LDI A. 10
                   レジスタ A からレジスタ B の値を引き去る (演算命令)
  120
        SUB A, B
  124
        JLT 152
                   引いた結果が負ならば、152番地にジャンプ(分岐命令)
  128
        LD A, 1204
                   メモリの 1204 番地の内容 (変数 sum) をレジスタ A にコピー (ロード命令)
  132
        ADD A, B
                   レジスタ A にレジスタ B の値を足し込む (演算命令)
        ST A, 1204
                   レジスタ A の内容をメモリの 1204 番地 (変数 sum) にコピー (ストア命令)
  136
                  レジスタ A に定数 1 を格納 (定数ロード命令)
  140
        LDI A, 1
        ADD B, A
                  レジスタ B にレジスタ A の値を足し込む (演算命令)
  144
                  常に 112 番地にジャンプ (分岐命令)
  148
        JAL 112
  152
```

これらのプログラムを参考にして、右の C プログラム (の断片) に対応する (同じ CPU の) 機械語プログラムを書きなさい。 ただし、機械語命令は 500 番地から並べること。 また、変数 p、q、r は int 型で宣言されており、それぞれ 100 番地、200 番地、300 番地に、32 bit の符号付き整数表現で記憶するものとする。

```
p = p - r;
while (q + p <= r) {
    r = r - 1;
}
q = 100;
```

500	LD A, 100	536	JGT 556
504	LD B, 300	540	LDI A, 1
508	SUB A, B	544	SUB B, A
512	ST A, 100	548	ST B, 300
516	LD A, 200	552	JAL 516
520	LD B, 100	556	LDI A, 100
524	ADD A, B	560	ST A, 200
528	LD B, 300	564	
532	SUB A, B		